

**「男女別の潜在意識調査 - 恋愛観と結婚観 - 」
に関する報告書**

立命館大学 サービス・マネジメントインスティテュート 伊藤 優希
河原 裕美
尾市 満風
西村 規男

1. はじめに

私たちは、20 歳前後の人たちが恋愛と結婚に関して潜在的にどのような考えを持っているのかという点についてアンケート調査を行いました。

調査にあたって、男女で「恋愛に対する考えの差はあるのか」という点と「結婚に対する考えの差はあるのか」という 2 点を中心に置き、加えて男女問わずに恋愛に対してどのような考えをしている人が多いのかという点においても調査をしました。

調査前に我々は、「恋愛観」に関しては男女ともさほど差はなく、「結婚観」に関してのみ男女によって差が出るという予測を立てました。しかしながら、結果としては予測に反して恋愛観に関しても、項目によっては男女間で差が出るものもありました。

2. 調査概要

調査日時 : 6 月中旬～下旬

調査対象 : 19 および 20 代の男女

調査場所 : 主に立命館大学 B K C 内および、一部学外その他の場所

有効回答数 : 182 (男:108 女:74)

質問方法 : 主に多項選択法 (一部自由記述)

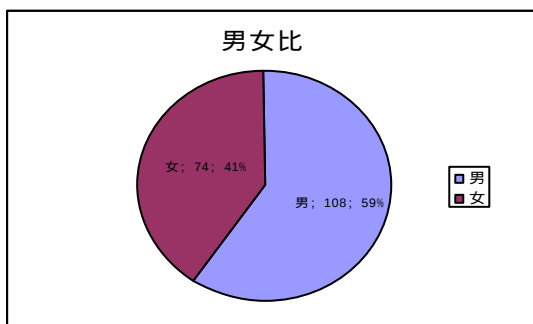
調査方法 : 不作為に選んだ対象者にアンケートをその場でしてもらった

3. 調査内容

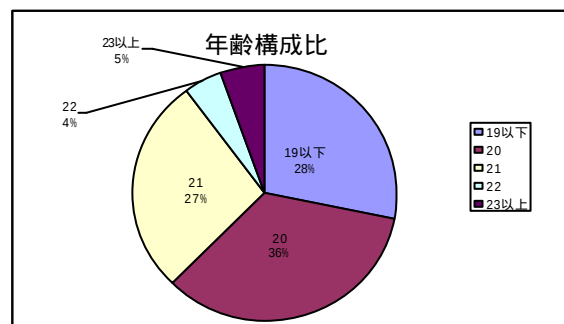
数値に、男女間で明らかな差が出たものは別々にグラフを、そうでないものは合算してグラフで表しています。

基礎データ

男女比

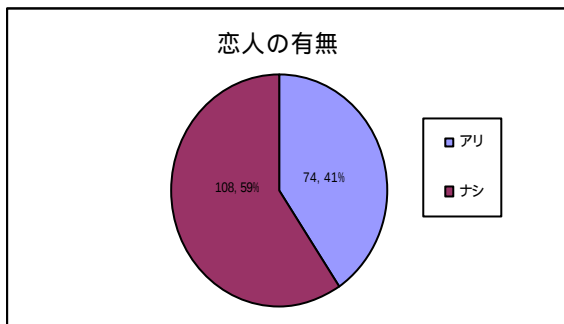


年齢構成比



今回の調査では、本来であれば男女比が半々であるのが望ましいはずだが差が出てしまったために男女間の比較においては実数ではなく性全体に対する割合 (%) を用いることとした。

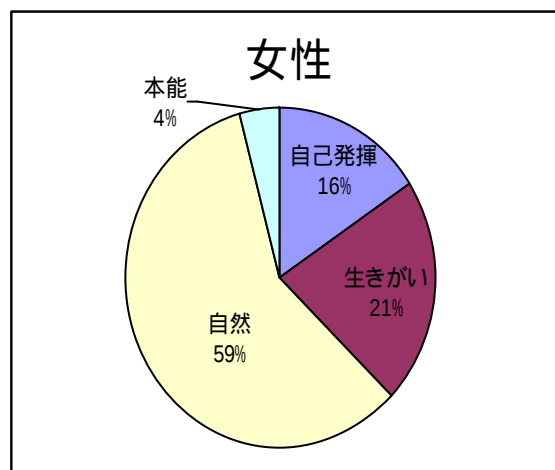
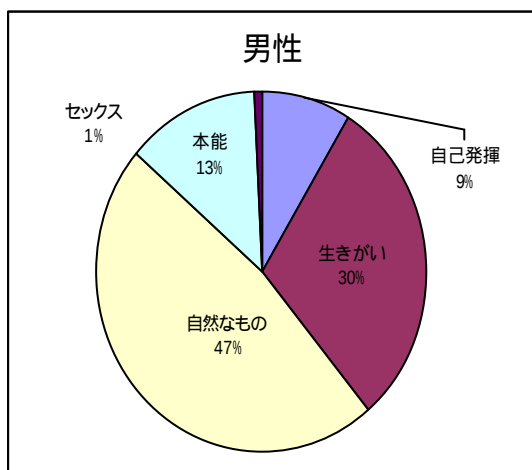
恋人の有無



やはり、B K C キャンパスは男女数の比に偏りが見られるために若干、恋人がいない数のほうが多い結果となった。

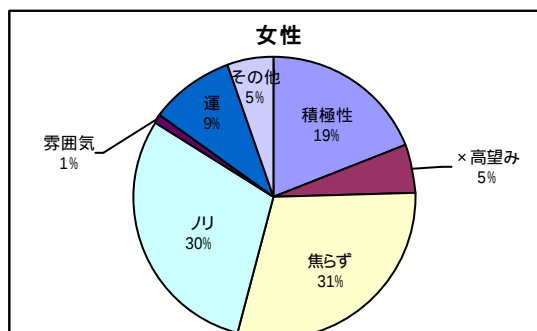
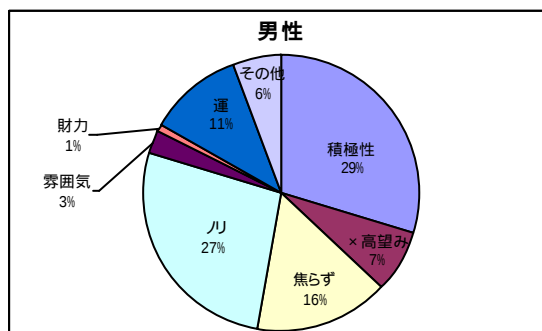
恋愛観に関して

恋愛とはどのようなものか



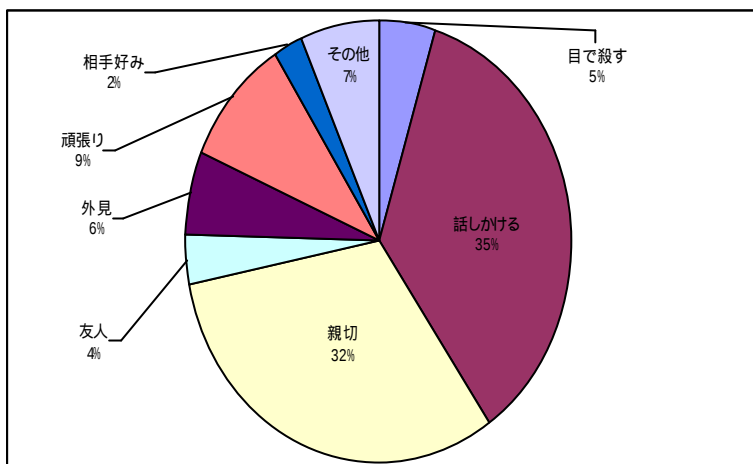
男女とも、自然なもの・生きがいという上位 2 つは同じだが、それ以下では男性は本能、女性は自己発揮の場という結果となった。

恋人を作るとき自分にとって一番大切なことは？



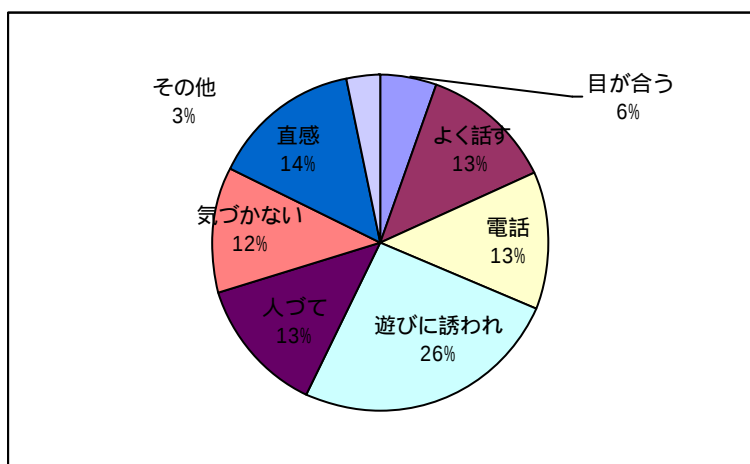
男女共に、「積極性・焦らない・ノリが重要である」というのが上位を占めたが、男性は「積極性重視の傾向」があり、女性は「焦らない」というのが数的には多かった。しかし両者ともに喋りやノリは大切であると考えているようだ。

好きな人への最初のアプローチ方法



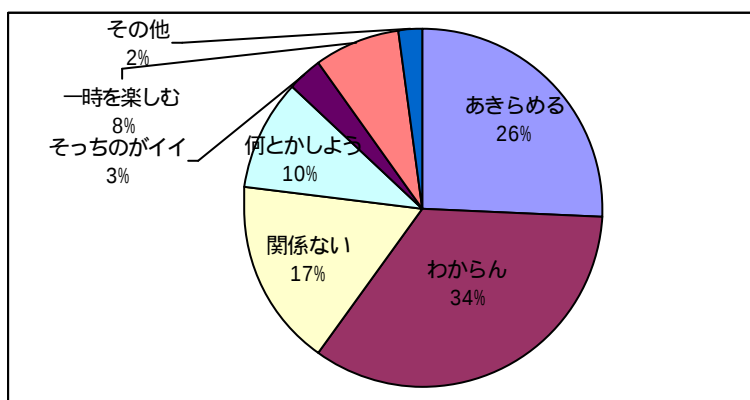
男女とも同じような結果で「よく話しかける」と「親切にする」が圧倒的上位であったが、男性のみの解答では「外見を変える」、女性のみ解答では「目で殺す」というものもあった。

自分のことが好きだと気づくのはどんなときか？



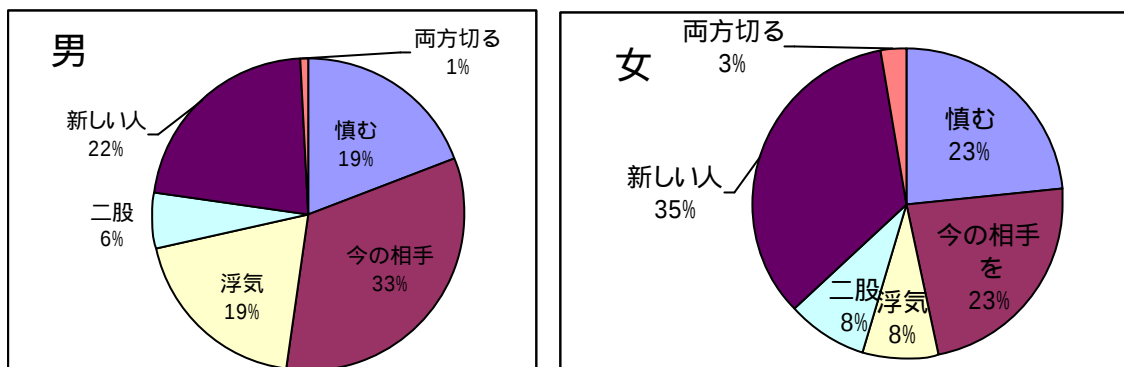
すべての質問の中で男女ともに一番回答がまんべんなくバラけた質問であった。唯一、「遊びに誘われたら」というのが全体の4分の1ではあったが、その他の「よく話しかけられる」「よく電話する」「人づてに」「気づかない」「直感」ともに同じような数字となった。

相手に恋人がいた場合あなたは どうしますか？



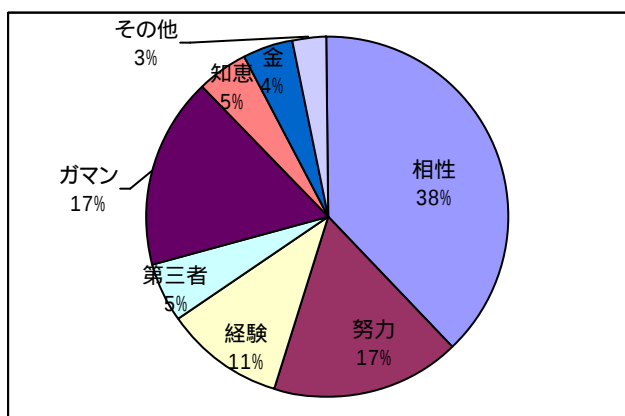
この質問も男女ともあまり差は見られず、「その場になってみないとわからない」「あきらめる」「そんなの関係ない」といった回答が多かった。

今のひととは、別の好きな人ができたらどうしますか？



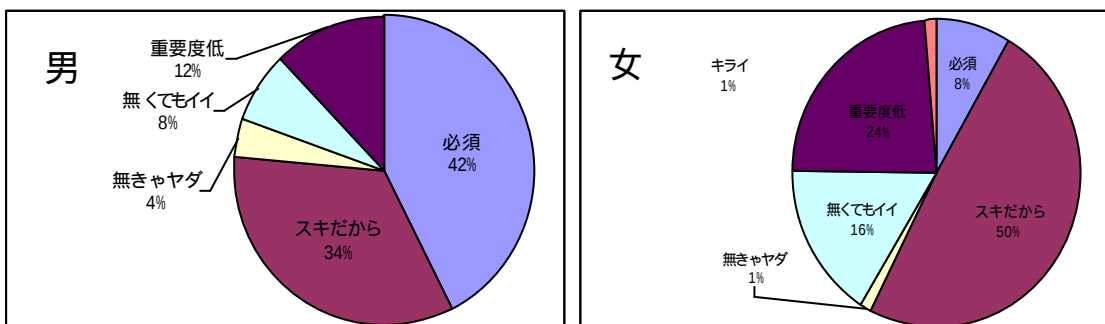
この質問は男女で差が見られた。基本的には多くが「今の相手を大事にする」という趣旨の回答であったが、差が見られたのは図で言う左半分の部分の回答で、男性は「一度きりの浮気」で終わり、女性は「完全に乗り換える」傾向にあるようだ。特に女性で一番回答が多かったのが「新しい人を選ぶ」というのは以外であった。

恋愛の継続に必要なものはなんですか？（複数回答可）



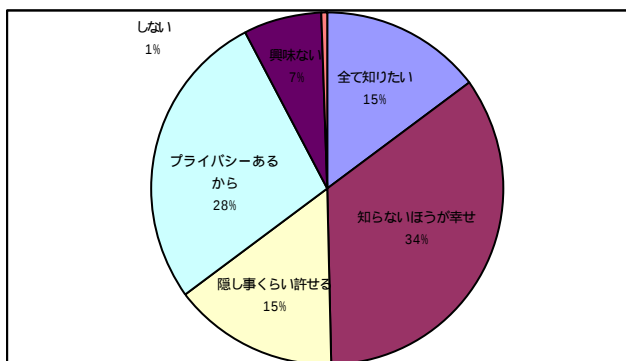
男女ともに回答順位は同じで、1人につき3つ選択が一番多かった。男女問わず、大事なものは「相性」とは言いつつも、絶え間ない「努力」をして更に「ガマン」もしないと恋愛は継続できないようです。

付き合うのにSEXは必要だと考えていますか？



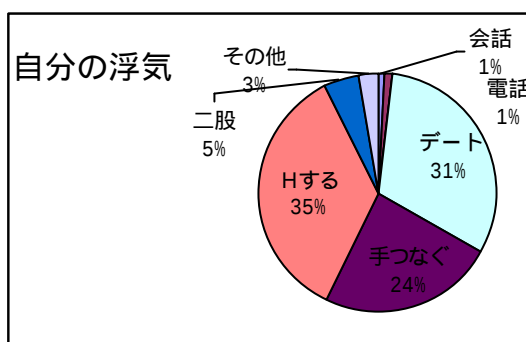
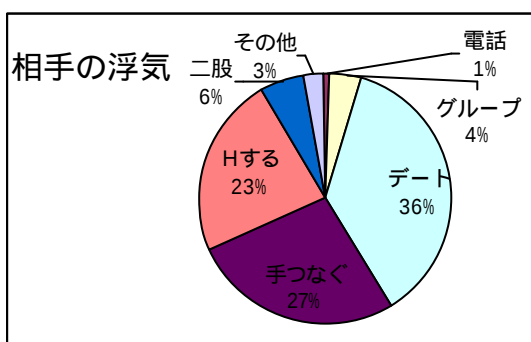
男女の回答が分かれた。全体としては、女性の半数が「好きだからしたい」と答え、男性は4割が「必須」と答えた。男性の約8割が「必要である」（うち半数が「必須」）と答えたが、女の4割が「さほど必要ではない」とも考えているようだ。SEXに対して男は「本能的に必要」としていて女は「愛情の表現」の1つとして考えているのではないだろうか。

恋人の隠し事についてどう考えますか？



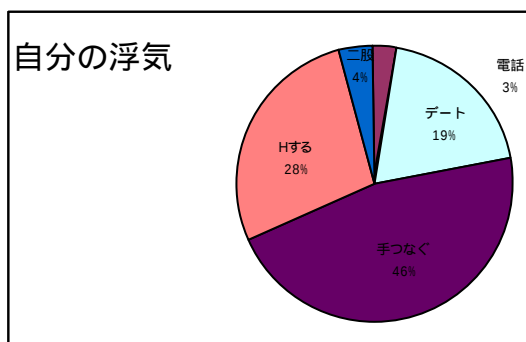
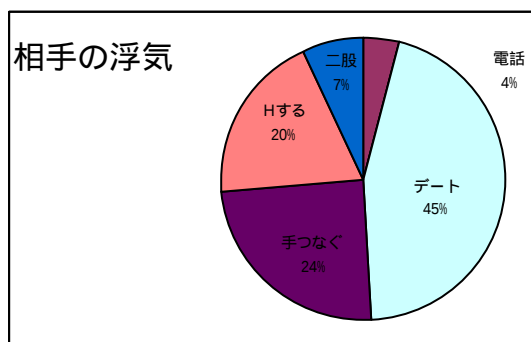
この質問も、男女で結果に差がなかった。一番多かった回答では「知らないほうが幸せ」というもので、「プライバシーがあるから知らなくてもいい」という回答が続いた。多くの人が「知る必要はない」と考えているようだ。

“浮気”の定義（男性の考え）



男性の回答では、「2人でデートをしたら」「手をつなぐ」「Hをしたら」という3つに固まった。自分の浮気と相手の浮気の回答を比べてみると、殆どが自分と相手は同じラインでの「浮気」を定義づけているようだ。

“浮気”の定義（女性の考え）



女性の回答でも、「2人でデートをしたら」「手をつなぐ」「Hをしたら」という3つに回答が固まった。ただ自分の浮気と相手の浮気の回答を比べてみると男性とは違い明らかな差が見られた。それは、「デート」と「手をつなぐ」の数値を見てもらうと分かるようにほぼ逆転した数値となっている。これは一部女性(…おそらく、束縛の激しい人?)が自分は、デートまでだったらしてもOKで手をつないだらアウトと考えている人が逆に相手に場合はデートをする時点で問題外であると考えているのではないかな。…うーん。。

- 恋愛観についての男女の考えのまとめと見解

- 共通項

男女で共通の考えの傾向をしていたのが、「恋人へのアプローチ」「恋人を作るときに、重要なこと」「恋愛の継続に大切なもの」「相手の隠し事について」であった。

- 異なった部分

逆に、男女で考えの差が見られたのは以下のものである。

- ◇ 新しく好きな人ができたらどうする

- 男は、一時的に浮気する
 - 女は、完全に乗り換える

- ◇ S E X に対して

- 男は「本能的に必要」とし
 - 女は愛情の表現として考える

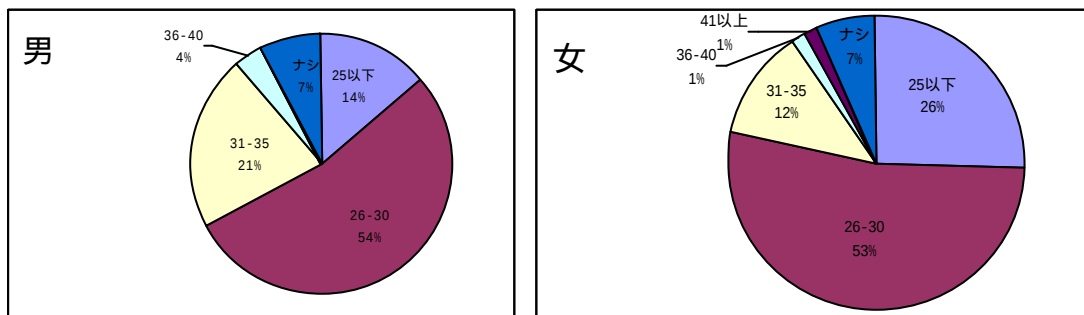
- ◇ 浮気に対して

- 男は、自分と相手に対しての考えが一致
 - 女は、自分に甘く相手には厳しいのでは？

結婚観に関して

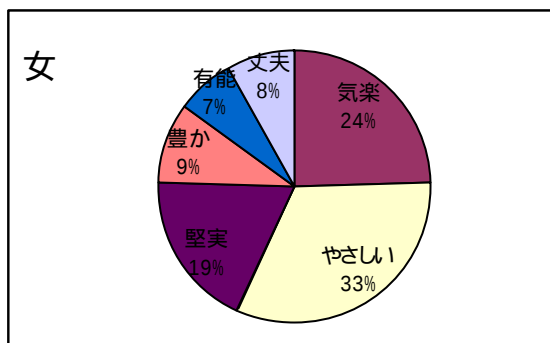
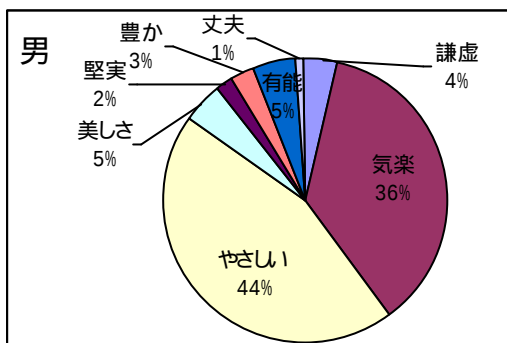
2 つ目のテーマとして、結婚観の調査を行った。

結婚したい年齢は？



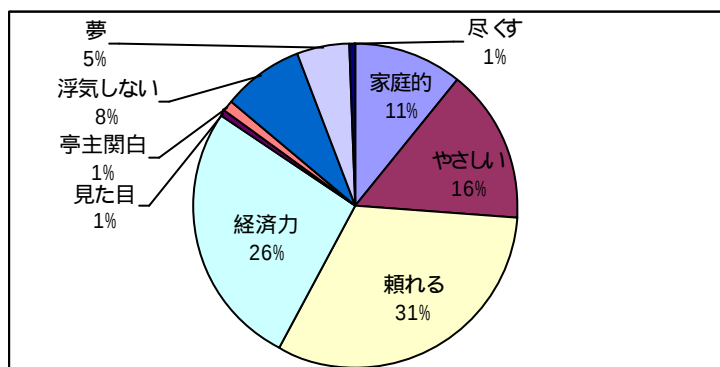
男女とも「26 歳～30 歳で」という意見が圧倒的であった。やはり、大学を出て就職後数年たってある程度落ち着いてからという人が多いのではないだろうか。女性で 4 分の 1 を占めた「25 歳以下」と答えた人の殆どが現在恋人がいる人であった。（次頁へ）

結婚相手に求めるものは？



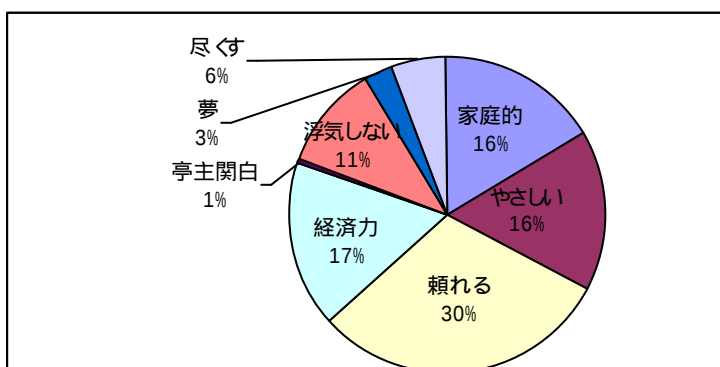
男性が女性に求めているものは「気楽さ」と「やさしさ」に集中し、合わせて8割を占めた。女性も前記の2つは多かったものの、その他に「堅実さ」が2割、「豊かさ」「有能さ」「丈夫さ」などもまんべんなく回答があった。また男性だけの意見として「美しさ」「謙虚さ」というものもあった。

- 1 **男性**が考える、結婚相手として理想の**男性**とは？

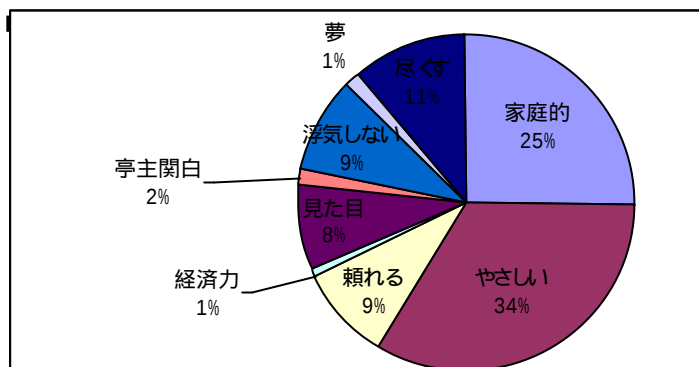


あくまでも、多かった意見を参考にすると、男女ともに「頼れる」「経済力がある」「やさしい」「家庭的」という4つが重要なようだ。そして、男性と女性の考えが一致している点も見逃せない。

- 2 **女性**が考える、結婚相手として理想の**男性**とは？

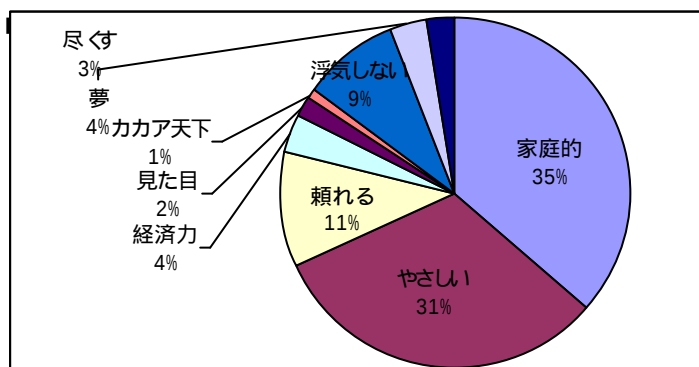


- 1 **男性**が考える、結婚相手として理想の**女性**とは？



一方、理想の女性に対する回答は男女で多少差が発生した。「家庭的」「やさしい」という意見は、女性の「家庭的」が多少多かった点意外は男女とも多い意見だった。続いたのは「浮気しない」「頼れる」でありこれも男女ともに

- 1 **女性**が考える、結婚相手として理想の**女性**とは？



同じような割合だが、男性だけの意見でこれと同程度、「見た目」「尽くす」という意見があったのが注目である。

■ 結婚相手についての男女の考えと見解

- 男女ともに多かった意見が「家庭的」で「やさしい」。このふたつは結婚においては外せないようだ。
- これのほかに、
 - 理想の男性として多い意見は「頼れて」「稼げる」男のようだ。
 - また理想の女性は「見た目よく」「尽くし」「浮気しない」女らしい。

最後に、結婚相手に求める年収を自由記述で書いてもらった。そして男女別に集計を行った。

- 1 結婚相手に求める年収（男性）

男性が、結婚相手の女性に求める年収の一覧が右の表である。
回答の平均額は279万円であり、最高金額は1000万円であった。
日本の平均年収を 550 万円と考えると、この答えからは男性はさほど結婚相手の女性に対して収入というものを求めていることがわかるのではないだろうか。

金額 (万円)	人数
0-100	27
100-300	17
300-550	32
550-700	3
700-900	4
900-1100	3
計	86

- 2 結婚相手に求める年収（女性）

女性が、結婚相手の男性に求める年収の一覧が右の表である。
回答の平均額は 813 万円であり、最高金額は 2000 万円であった。
日本の平均年収を 550 万円と考えると、回答数の約 7 割（網掛け部）が平均年収以上を希望していて、この答えから女性は結婚相手の男性に対して非常に収入というものが重要なファクターとして考えられていることがわかるのではないだろうか。

金額 (万円)	人数
0-100	5
100-300	0
300-550	12
550-700	8
700-900	7
900-1100	17
1100-2000	7
2000-	3
計	59

いやはや、男性は大変である。

3 . おさらいとまとめ

では最後に、このアンケートによって得られた結果を参考に 1 番オーソドックスな意見をまとめてみたいと思う。

.恋愛観に関する、1 番多かった考え

- ・「積極的」によく「話しかけて」「親切」にして、相手にアピールする。そこで重要なのは「焦らないこと」と「ノリ」を大切にすること。付き合ったあとは、男女問わず「相性」が重要とはいつつ、絶え間ない「努力」をして「ガマン」しなければ恋愛は長続きしない。相手の隠し事は、あってもいいけど「知りたくない」か「知らなくてもいい」と考えている。
- ・男女で異なるのは、新しく好きな人ができたら、男は「一時的に浮気」して女は「完

全に乗り換える」こと。SEXに関しては、男は「本能的に必要」とし女は「愛情表現の1つ」だと考える。浮気に対しては男は、自分と相手に対しての考えが一致するが女は、自分に甘く相手には厳しい傾向がある。

.結婚相手に関する、1番多かった理想的な相手

- ・ 25～30歳で結婚したいけど、その時に重要なのは「気楽さ」と「やさしさ」と「堅実さ」である。加えて男でも女でも、「家庭的」なものと「やさしい」のも大切なようだ。
- ・ 加えて、理想の男性としては「頼れて」「年収1000万くらい稼いでる」人なようだ。そして、理想の女性は「見た目が良く」「尽くしてくれて」「浮気しない」人がいいようである。

.さいごに

このアンケートによって、私たちは「みんなが気になっていて知りたいけどなかなか改まって聞くほどのことでもない」ことを聞かせてもらった。結果としては恋愛観、の予測は若干外れたものの、結婚観に関してはほぼ予測どおりだった。特に結婚相手に関しては女性と男性の考えに差が見られた。世間では「ジェンダーフリー」や「男女平等」が叫ばれているが、結果を見ると男性はやはり「頼れて」「稼げる」すなわち外で働き家庭を支えるものであり、女性は「家庭的」で「やさしく」「尽くす」と言った内助の功的な意見が多く見られ、いつの時代になっても男と女に求められるものはなかなか変わらず、世間で言われていることとのギャップを感じた。個人的にも大変参考になる調査であった。

以上。